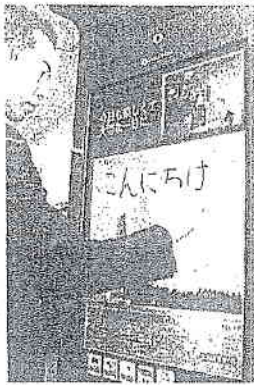


# メール送れる電子看板

## グローバルゲイツ 広告効果高く

ITベンチャーのグローバルゲイツ(福岡市)

するデジタルサイネージ(電子看板)で、電子メールの送信機能をつけた機種「iJapan」を開発した。看板に設置した内蔵カメラで撮影した画像を広告と一緒に送信できる



看板に設置した内蔵カメラで撮影した画像を広告と一緒に送信できる

現場から電子メールで画像配信ができる電子看板は国内で初めてという。11月下旬から販売を開始し、年間100台の販売を目指す。

46型のタッチパネルがついた高さ約200センチ、横70センチの機体で韓国看板メーカーと共同開発した。広告を掲示したり、

施設内の店舗などの情報をタッチパネルの操作で手に入れることができた。従来の電子看板の機能に加えて、利用者が電子メールを使ってその場から情報を発信できるのが最大の特徴だ。

機体上部のカメラで現地の様子を撮影した画像にタッチパネルで絵や文字を書いて加工し、電子メールで送信できる。送信される画像の下部には店舗の広告やクーポン券などを自動的に張り付けることが可能だ。友人や知人に電子メールで情報を

を教えることで、電子看板がある現場以外での広告展開も可能になる。価格は1台270万円

と従来の同規模の電子看板より約3割安い。今後、全国で広告会社など20社程度と代理店契約を結ん

で拡販する。大型商業施設や観光地での需要を開拓し年間約3億円の売り上げを見込む。

九州・地域経営研究会  
九州を元気にするために

九州・地域経営研究会のねらい

地域を取巻く厳しい環境

経済不況・経済力の衰退  
発展力が衰える地域  
自治体の体力不足  
まとまりのない地域づくり  
住民の自己実現欲求 など

地域の生き残り策の必要性

総合コンセプトの地域づくり  
地域の主体的なとりくみ  
経済社会システム作り  
潜在的な地域資源の活用  
人材確保・育成

新たな枠組みの必要性

地域形成主体がそれぞれマネジメントされた協働活動を行う動き

→地域経営の必要性

★キーワード：多彩・連携・広域・長期視点★

- ・九州経済の活性化をあたかも企業系に模し、多彩な地域資源を経営資源と見立てた戦略・効率化のための様々な検討を行う。
- ・地域の経済活力と豊かさをつくり出すためには、人材の確保と経済社会システムづくりが重要であり、その実現化方策を探る。
- ・活躍する多彩な主体の知恵やワザや熱い想いの収集・整理を図り、その成果をメッセージとして発信するとともに、行政や経済団体等に地域戦略づくりや取組に資する有益な価値情報を提供する。

九州・地域経営研究会からのメッセージ

「九州の自立的発展に向けた地域ブロックのシステムづくりに向けて」

1. 意識改革による「企業経営・地域経営感覚」の実践
2. グローバルな視点による地域戦略の発想
3. 広域的な地域資源の再評価・戦略活用
4. 新たな牽引力としての多彩な人材の活用強化
5. 地域連携・協働型活性化プロジェクトの創出拡大

財団法人 九州地域産業活性化センター

2008年研究会 <九州・地域経営研究会委員> (会社・団体・所属・役職は当時のもの)

氏名	会社・団体	所属・役職
石川 慶蔵	有限会社佐賀ダンボール商会	代表取締役 副社長
井手 修身	イデアパートナーズ株式会社	代表取締役社長
梅村 真行	株式会社グローバルゲイツ	代表
菊森 淳文 (座長)	財団法人ながさき地域政策研究所	常務理事・調査研究部長
新開 玉子	有限会社ぶどう畑	代表取締役
鳥丸 聡	シンクタンク・バードウイング	代表
星崎 治男	イーバンク銀行株式会社	取締役
松井 和子	特別養護老人ホーム博多さくら園	施設長
田中 耕太郎	九州地域産業活性化センター	常務理事

<ゲストスピーカー>

	ゲストスピーカー	テーマ
第1回	株式会社 福岡地所 代表取締役会長 榎本 一彦氏	今、地域で起こっていること
第2回	木下敏之行政経営研究所 代表 木下 敏之	地域に必要な大きなシステム・小さなシステムは何か? ~官民の役割の変化と新たな連携・協働~
第3回	国際交流・体験教育企画 コディネーター 小関 哲氏	地域再生と地域産業振興の方策
第4回	株式会社 ティスコジャパン 代表取締役 二宮 徹氏	広域的・国際的視点からの地域資源の評価と活用方策

2009年<九州・地域経営研究会委員>

氏名	会社・団体	所属・役職
石川 慶蔵	有限会社佐賀ダンボール商会	代表取締役 副社長
井手 修身	イデアパートナーズ株式会社	代表取締役社長
梅村 真行	株式会社グローバルゲイツ	CEO
菊森 淳文 (座長)	財団法人ながさき地域政策研究所	常務理事・調査研究部長
新開 玉子	有限会社ぶどう畑	代表取締役
鳥丸 聡	シンクタンク・バードウイング	代表
星崎 治男	株式会社星アソシエーツ	代表取締役副社長
松井 和子	特別養護老人ホーム博多さくら園	理事長・施設長
松嶋 太佳良	NGO/NPO マネジメント	
光本 宣史	株式会社宣伝会議 九州本部	本部長代理
田中 耕太郎	九州地域産業活性化センター	常務理事

<ゲストスピーカー>

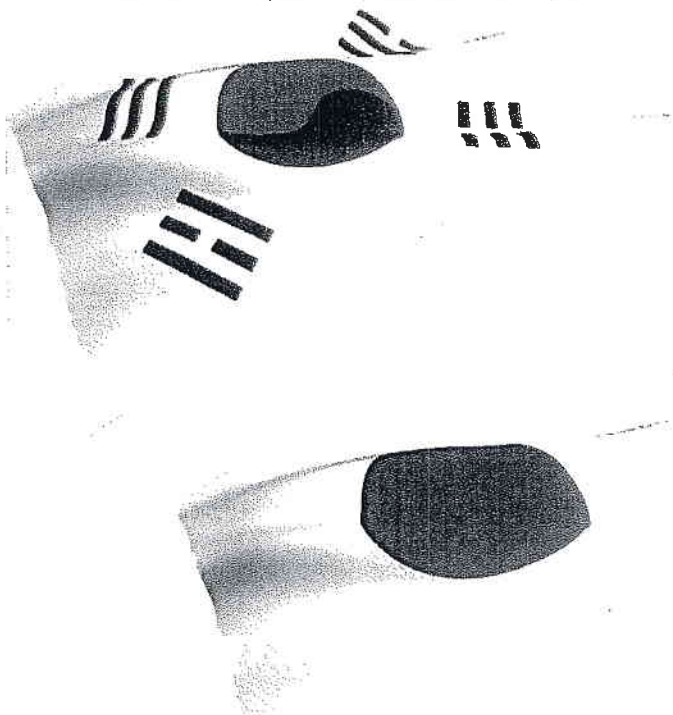
	ゲストスピーカー	テーマ
第1回	日本経済新聞社 西部支社 編集部 部長 新井 裕 氏	起業と地域、活性化
第2回	九州アジア経営塾 プログラムディレクター 古川 武史 氏	次世代リーダーの人材育成
第3回	第一施設工業株式会社 代表取締役 篠原 統 氏	国際ビジネスに求められる人材像とその動向
第4回	九州旅客鉄道株式会社 代表取締役会長 石原 進 氏	地域で求められるグローバル人材の育成
第5回	北九州市立大学 学長 矢田 俊文 氏	道州制と人材育成 ~国立大学と公立大学、そして州立大学~

# KNOCK

Kyushu Network Of collaboration of Korea

## 九州日韓経済交流会

노크™ 해보시겠습니까?



### 九州日韓経済交流会 (KNOCK) 役員名簿

会 長	篠原 統 しのはら おさむ Osamu Shinohara	第一施設工業株式会社 代表取締役
副 会 長	山口 善久 やまぐち よしひさ Yoshihisa Yamaguchi	福岡運輸システムネット株式会社 代表取締役
副 会 長	矢幡 卓美 やはた たくみ Takumi Yahata	株式会社イックス 代表取締役
理 事	梅村 真行 うめむらまさゆき Masayuki Umemura	株式会社グローバルゲイツ 代表取締役
理 事	木村 眞治 きむらしんじ Shinji Kimura	株式会社大伸商会 代表取締役
理 事	松尾 勝憲 まつお かつのり Katsunori Matsuo	株式会社九州エレクトロニクスシステム 代表取締役
理 事	奥蘭 雅英 おくぞの まさひで Masahide Okuzono	ダートコーヒー株式会社 代表取締役
理 事	船曳 憲一 ふなびき けんいち Kenichi Funabiki	成斗建設株式会社 代表取締役
理 事	鈴木 啓之 すずき ひろゆき Hiroyuki Suzuki	コーリツ販売株式会社 代表取締役
事 務 局 長	鈴木 重幸 すずき しげゆき Shigeyuki Suzuki	麻布スリーエーコンサルティング合同会社 代表執行役員

[www.knockkorea.com](http://www.knockkorea.com)

# KNOCK

Kyushu Network Of collaboration of Korea



# アーク住宅新聞

(株)グローバルゲイツ

## 大型DID デジタル・インフォメーション・ディスプレイ を発売

### タッチパネル式など2種 情報全てを管理

㈱グローバルゲイツ(福岡市中央区赤坂1-16-13上ノ橋ビル2階、梅村知実社長)は、このほど40インチの大型デジタル・インフォメーション・ディスプレイ(DID)を発売した。大型商業施設の1階に顧客誘導看板やショップ情報提供として、また大型マンション1階に管理組合の案内掲示板として設置するなどいろいろな形で活用できる。現在、関西地区を中心に販売しており、福岡でも本格的な販促活動に入る予定。

同社が販売する40インチ大型DIDは、日本製に比べて廉価な韓国製で、国内のコンテンツ制作社とタイアップしてソフトを開発し、ハードとソフトを併せて販売している。DIDには、タッチパネル式とそうでない2種がある。

DIDの活用方法としては、例えば、ビルなど建物内の誘導看板として、フロアガイド、ショップ情報の提供、あるいは大型マンション1階に、管理組合の紙を貼った案内掲示板の代わりに活用して、マンションの見栄えをよくするなど幅広く使える。

このDIDが現在、一番使われている事例は、商業施設の特に飲食ビルで、顧客が建物内の飲食店やショップを知りたいときに、わざわざ上階まで行かず、1階に設置したDIDで検索すると、全ての情報が収集できるという使い方。

DIDは飲食店等の情報

### 広告掲載や遠隔操作も可能

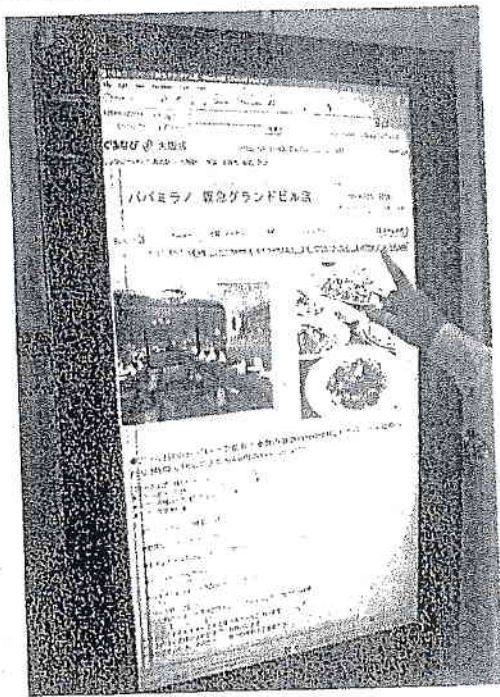
を全て管理できるため、通行量の多い1階に設置しておく、上階を含む各テナントにとっては、顧客の誘導や呼び込みを人に代わってやってくれるため便利なものとなる。また、広告掲載や遠隔操作も可能。

価格は、40インチタイプのタッチパネル式実機で、1台約60万円。これに例え

ば、マンションの管理組合が掲示板として使う文字情報だけのソフトなら1台100万円以下。

デジタルで情報提供するディスプレイのDIDは、インターネットに繋がっている状態であるからベースは、ウインドウスである。ちなみにDIDの上位機種になると、センサー付カメラで男女の識別や年齢層

などを判断するようなソフトを搭載して、なおかつ履歴の人が、どういう風にタッチしていたか、ログをとれるというようなところで開発している企業もあるという。



… タッチパネル式のDID …

▼問合せ先  
▼㈱グローバルゲイツ  
▼住所/福岡市中央区赤坂1-16-13上ノ橋ビル2階  
▼TEL/092(7)25) 5558  
▼FAX/092(7)25) 5542



# フクニチ住宅新聞



2009年6月12日号 第1766号 週刊

毎週金曜日発行

1部/300円

発行所/株式会社 フクニチ住宅新聞社

福岡市中央区今泉2丁目3-19 〒810-0021

TEL092(731)2220(代表) FAX092(752)0479

メール fukuniti@tilan.ocn.ne.jp

購読料/半年6,500円、1年12,000円(送料含む)

昭和48年5月12日 第三種郵便物認可

グローバルゲイツが入っている上ノ橋ビル(中央)福岡市中央区赤坂1丁目



## 株グローバルゲイツ

(福岡市中央区赤坂)

# 日本期待のベンチャー企業に

株グローバルゲイツ(福岡市中央区赤坂1-16-13上ノ橋ビル2階、梅村知実代表取締役)というベンチャー企業が、いま注目されている。同社は07年に「貿易商社」と「広告会社」を合体させた新しいビジネスという形でスタート。現在、時代の要請である環境問題に取り組み、エコ商品の韓国製蛍光管型LED照明と約250円先まで明るくするプラズマ無電極ランプの販売に力を入れている。世界に視野を広げる同社は、6年後に米国のナスダック市場への上場を目指す日本期待のベンチャー企業だ。

## 時代の要請：エコ商品を推進

### 蛍光管型LED照明と プラズマ無電極ランプ販売

#### 韓国企業と協力

夫婦二人で会社設立後、「子供服の広告関係の仕事で日韓を往来しているうちに、エコ商品のLED(発光ダイオード)照明に出会って、これを調べれば調べるほど興味が深いことを知った」という。

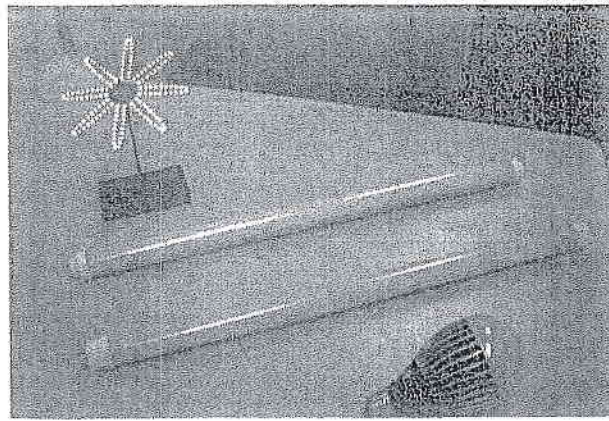
同時に会社を設立して3カ月頃、国内の大手企業からLEDの蛍光管タイプ

の存在の要請を受けて米国、オランダ、ドイツ、台湾、中国、韓国のメーカーを調査した結果、韓国のLG社にあることがわかった。

そこでグローバルゲイツは、国内の大手企業のアドバイスを受けながらLG社と協力して、LEDの蛍光管タイプをつくりあげた。それまでLEDの照明は、パネルタイプや電球タイプ

などがあつたが、蛍光管タイプはなかった。

その後、同社は韓国のNITECH社と協力して蛍光灯型LEDランプ「EK103」を開発。これが卸店舗システム協会(東京)主催の「JAPANESE SHOP SYSTEM AWARDS 2009」で、エコ・省エネ・リサイクル・リユース部門の優秀賞を受賞した。



蛍光灯型LEDランプ(中央)

この蛍光灯型LEDランプ「EK103」の特長は、△安定器を外せば既存の蛍光灯器具にそのまま付け替え可能△従来の蛍光灯に比べて同じ明るさ△約1

# 節電効果や長寿命

△2の節電効果△長寿命(3万15万時間)などがある。同社は、この「EK103」を国内で販売しているが、他にEシリーズ商品と

△3△を国内で販売しているが、他にEシリーズ商品と△4△先まで明かりが届くため、現在、ゴルフの打ちっ放し練習場などで採用しており、また、これを4つ設置するとナイター設備は、不要になるといふ。加えて消費電力が、約40%削減され、寿命も約3万時間(4

## 会社概要

△会社名/株式会社クローバルゲイツ△設立/2007年5月21日△事業開始/2007年9月3日△本社/福岡市中央区赤坂1-16-13上ノ橋ビル2階△資本金/1000万円△社員数/国内9人△事業内容/広告、PR及び国際マーケティング業務、コンサルティング

15年)持つという。このようなLED照明の販売の他に同社は、「日本企業のグローバル化推進へのコンサルティング業務と海外で製品やサービスの販売を目指す企業の業務を代行するサービス」を行っている。

業務内容は「外国企業との交渉、マーケティングミックス、販売許可、輸出、受発注、在庫管理、現地での宣伝広告、PR活動、販売、代金回収」など。また、「日本国内で商品やサービスの販売を目指す海外企業へのコンサルティング業務と独自のマーケ

ティングミックスで、商品の輸入から日本語用パッケージングやカタログのデザイン制作、販売」まで行うなど幅広い。

その方法論は「マーケティングミックスを実行すること。つまり商品売るために必要な4P(製品、価格、プロモーション、流通)の組み合わせを独自の方法で行う。この4Pがマーケティングの基本であり、これを繰り返していくのがビジネス」という。

同社は事業内容から本社機能を福岡、営業を東京にそれぞれ拠点配置し、福岡に比べていろいろな面でスピードに動いている東京での売上高が、全体の約90%を占めることから「営業は、東京で行う」方式をとって活動している。



平成 21 年 2 月 吉日

株式会社グローバルゲイツ 御中

財団法人店舗システム協会

JAPAN SHOP SYSTEM AWARDS 事務局

東京都港区南青山1-10-2MA 南青山ビル ssss@sss.or.jp

TEL 03-3401-4021 FAX 03-3402-5033

このたび、貴社の「蛍光灯型 LED ランプ「EK103」」は、当財団主催の「JAPAN SHOP SYSTEM AWARDS 2009」において「優秀賞」に入選されました。

つきましては、平成 21 年 3 月 5 日(木)11:30 より、東京ビッグサイト会議棟102会議室にて「JAPAN SHOP SYSTEM AWARDS 2009」の表彰式を執り行います。ぜひご列席いただきます様ご案内申し上げます。

\* 東京ビッグサイト(東京都江東区有明 3-21-1)

正式な入賞公開は 3 月 3 日までに、ネット上にアップされます、ぜひご覧ください。

([www.ssss.or.jp/jssa/index.htm](http://www.ssss.or.jp/jssa/index.htm))

◆JAPAN SHOP SYSTEM AWARDS は、あらゆる産業が情報社会へ向けて劇的に変化する中で、生活者起点で活用できる技術・ソリューション等が増大することを願い、流通業の向上に着実に役立つことを目的に 2003 年に設置され、今回で 7 回目を迎えます。

◆財団法人店舗システムは、経済産業省の管轄の公益法人として店舗システムの研究及び開発、ならびにその成果の普及を通じて商業機能の効率化を図り、もって流通の高度化と人間性豊かな都市環境の確保に貢献することを目的として諸活動を行なっております。

◆日本経済新聞社と共催で開催している JAPAN SHOP(店舗総合見本市)は本年で 38 回目であり、わが国最大の店づくりの展示会として広く知られております。